

# 茨城県地域リハビリテーションアドバイザーニュース

第4号 平成24年1月24日 発行

## ごあいさつ

茨城県地域リハビリテーションアドバイザーとは、それぞれの地域でリーダーとしてご活躍していただき、地域リハビリテーションの普及・充実を図ることを目的として作られました。平成20年度より、茨城県地域リハビリテーションアドバイザー養成事業指定講習会を実施し、実務経験が5年以上の方が、忙しい時間をやりくりしながら、講習会に参加し認定されております。現在100名以上がアドバイザーに認定され、出来る範囲で活動し、またアドバイザー同士の交流を深めています。今回のニュースでは、平成24年12月に行われました、アドバイザー研修会のご報告、また総会で決定した事をご報告いたします。



## 「アドバイザーの会研修会」を開催しました

- ◆ 去る平成24年12月23日、茨城県立医療大学付属病院にて『地域リハビリテーションアドバイザーの会』総会および研修会を開催致しました。日程が年末、クリスマス前ということもあり、参加者は多くはありませんでしたが、現アドバイザーの活動報告、伊佐地先生、川原田先生との意見交換など、有意義な時間となりました。
- ◆ アンケートの結果  
講義内容の良否は、「良かった」「まあまあよかった」との回答が100%でした。  
主なコメント
  - ・ シンポジストの活動報告が聞けて、参考となり、また自己意欲を高めるきっかけとなった。できることから頑張りたいです。
  - ・ 活動報告がとても励みになりました。
  - ・ アドバイザーの方々の地域リハの想いが伝わり、参考になりました。アドバイザーの活動現状、課題、可能性について考える良い機会となりました。
  - ・ 会場の感想が聞けて、(勉強の場が欲しい)(連携のきっかけを知りたい)(PRの方法、工夫が分かった)というニーズが掘り起こされて、会の方向性が見えた。
  - ・ 医療・福祉の各職種の方々の思い、地域への意識を知ることが出来、大変勉強になった。
  - ・ 熱心に活動されているアドバイザーの方々の顔や名前が分かった。又、仲間がいる実感があった。
  - ・ 貴重なお話しでした。これからの仕事に生かしていきたいと思えます。ネットワークを広げることがいかに大切かと言うことを感じました。

### 活動報告

高堀 康裕 (20年度認定者)

いばらき診療所訪問看護ステーションに作業療法士として勤務している高堀さんの報告です。高堀さんは、アドバイザーへの期待が高く、認定後の活動を色々考えていましたが、認定後は、いつになったらアドバイザーの仕事ができるのか、実際何をしたら良いのかと思い悩んでいたとの事です。その頃、参加したアドバイザー交流会での出来事をきっかけに、アドバイザーの認知度をあげるべく、PR活動に励んでいます。介護予防教室の開催の場面での広報活動、名刺や名札にアドバイザーの表記をするなど、積極的に活動してくれた結果、徐々に市役所や保健所での認知度も高まり、地域の保健・介護分野での協力の可能性も増していると報告がありました。アドバイザー1人の力ではなく、アドバイザー同士の連携が必要と話しているのが印象的でした。

### 活動報告

須崎 敦子 (21年度認定者)

土浦市のグループホームに勤務している須崎さんの活動報告です。須崎さんは、介護福祉士、ケアマネの資格の他、アロマインストラクター、アロマセラピストの資格を取得しています。その資格を生かし、ボランティアで医療大学付属病院でアロマハンドマッサージを実施してくれています。須崎さんは、ボランティア活動がアドバイザーの活動としてそぐわないのではないかとの思いも抱いていたようです。しかし、アドバイザーの顧問でもある伊佐地先生より、「自ら良いと思う事をアドバイス、実践し、役立てる事であればそれが地域リハにつながる」という話しが今の活動の支えとなっていると話されていました。アロマハンドマッサージの患者さん、小児病棟に入院中の患児の母親からの反応もよく、入院中の癒しとなっているとの事です。

## 活動報告

上倉 洋人 (22年度認定者)

茨城北西総合リハビリテーションセンターに理学療法士として勤務する上倉さんの活動報告です。

上倉さんは、アドバイザーとして活動する時に気を付けている事をテーマとして報告してくれました。地域リハについての考えをもち、アドバイザーとして職種間の隙間を埋めるべく活動しましたが、なかなか容易ではなかったとの事です。そんな中で、理学療法士としての専門性を生かし、地域で望まれる理学療法士となるべく活動を継続しています。

上倉さんは、アドバイザーの仕事については、地域リハ活動に関しての相談を受けて、気付いた事をアドバイスすると話されていました。また、アドバイザーとして気を付けている事としては、自分一人では動かない事、実現可能な理想を具体的に語り合う、仲間には最後まで気にかけて、その結果、アドバイザーの同志が得られ活動しやすくなると報告されていました。

## 活動報告

末広 正幸 (23年度認定者)

坂東市の社会福祉協議会に勤務している末広さんの報告です。末広さんも他の認定者と同様に活動への悩みを抱えながら、社会福祉協議会での介護予防の研修会を主催したり、介護保険関連の相談を受けるなどの活動をされています。末広さんは、アドバイザーの認知度が低いことを感じ、市の広報紙にアドバイザーの記事を載せ、PR活動をしてくれています。現時点での問い合わせ件数は、残念ながら0件と言う事です。広報紙をみる年齢層や相談項目の具体性が低かったことなどが要因としてあげられたようです。今後もPR活動を継続していくと発表してくれました。

## 「茨城県地域リハビリテーションアドバイザーの会」研修会を終えて

茨城県立医療大学付属病院 事務局長 小瀧 圭司

平成24年12月23日、茨城県地域リハビリテーションアドバイザーの会設立後、第一回目の総会、研修会を開催しました。開催にあたっては、師走の忙しい時期にどのくらいの参加者があるのかと心配していましたが、40名の参加があり、無事終える事ができた事をうれしく思い、またホッとしている所です。

アドバイザーの会発足時も、認定者の中からは、活動の趣旨がみえず、実際に活動が出来ないといった声も寄せられていました。事務局で活動している私自身も思い悩む事もありました。アドバイザーの会を運営していく上で、この会の性格を明確にし、認定者が積極的に参加したいと思える集まりにしていければと考えています。その第一歩として、4名の認定者の活動報告会を研修のテーマとして、シンポジウムを開催しました。活動報告の中では、アドバイザーの認知度を上げようと様々な工夫をしながら活動し、また地域のネットワークを広げようと日々の業務と両立しながら活動している事を知り、大変興味深く、活動の糸口が見える有意義な時間を共有できたと思っています。働く環境が病院、在宅、老人保健施設など様々ではありますが、全ての活動が地域に通じるといった柔軟な考えの下、地域のネットワークを作っていく、アドバイザーの会が活用していければ良いのではと考えているところです。今回の活動報告会が認定者のモチベーションの向上につながるとと思っています。

最後になりましたが、第一回総会、研修会にご尽力頂いた皆様に深く感謝いたします。



# 「アドバイザーの会総会」を開催しました

茨城県地域リハビリテーションアドバイザーの会総会を開催し、下記の事が決定いたしました。

## ① 役員

会長	川原田晴通（やすらぎの丘温泉病院：医師）
副会長	中村 茂美（アール医療福祉専門学校：作業療法士）
	橋爪 佑子（茨城県立医療大学附属病院：理学療法士）
幹事	須崎 敦子（グループホームしょうわ家族：介護福祉士・介護支援専門員）
	小瀧 圭司（茨城県立医療大学附属病院：看護師）：事務局長
	上倉 洋人（志村大宮病院：理学療法士）
	濱田 陽介（水戸メディカルカレッジ：言語聴覚士）
	高堀 康裕（いばらき診療所訪問看護ステーション：作業療法士）
監事	和田野安良（茨城県立医療大学附属病院・茨城県地域リハビリテーション支援センター長）
	中条 朋子（筑波メディカルセンター病院：言語聴覚士）
顧問	伊佐地 隆（帝京大学医学部リハビリテーション科：医師）
	大仲 功一（志村大宮病院：医師）

## ② 平成25年度 事業計画

- ・総会（年1回）
  - ・講演会または研修会（年1回程度）
  - ・幹事会（年1回）
  - ・事務局会（年2回）
- \*開催時期・内容については、幹事会・事務局会で審議の上決定する。

## ③ 異動届について

\*所属、連絡先、ホームページ記載内容など、会員情報に変更があった場合は、速やかに、規定の異動届けを提出して頂くことになりました。お手数をおかけいたしますがよろしくお願いいたします。

異動届用紙は、会員の皆様には、メール、郵送等で送付します。また、HP上からダウンロード出来るよう今後対応いたします。

## 平成25年度茨城県地域リハビリテーションアドバイザー養成講習会受講者を募集します

実務経験が5年以上の方を対象に、地域リハビリテーションに関するさまざまな分野の知識を学んでいただき、それぞれの地域でリーダーとしてご活躍いただくことにより、地域リハビリテーションの普及・充実を図ることを目的としております。お知り合いにもご紹介下さい。

### 実施場所・時間

茨城県立医療大学附属病院 18時30分～20時（ワークショップは20時30分）

### 受講定員・期間

受講定員30名 4月開講・月1回

12のテーマを受講、3年以内に受講すること。同施設からは3名以内とします。

※詳しい内容は、下記までお問い合わせください。

### <問い合わせ>

茨城県立医療大学附属病院 地域リハ支援センター  
茨城県地域リハビリテーションアドバイザーの会 事務局  
〒300-0331 茨城県稲敷郡阿見町阿見4733  
TEL 029-888-9210 FAX 029-888-9280  
病院HP <http://www.hosp.ipu.ac.jp/>  
(地域リハ支援センターのページをご覧ください)

編集・発行 平成25年1月24日

茨城県地域リハビリテーションアドバイザーの会事務局